

第72号紙面構成
【第1面】新年挨拶【第2面】新年挨拶・活動報告【第3面】行政／更埴地区短詩型文学祭【第4～5面】2026私の未来戦略【第6～7面】特別紙面／清泉大学・上山田文化会館【第8～9面】全面広告【第10面】学校・教育／旧屋代学校【第11～13面】地域・トピックス／国際ソロプチミスト千曲・大頭祭・須須岐水神社社連縄【第14～15面】カルチャー・連載【第16面】スポーツ／サッカー・長野パルセイロ

新春特別号 千曲坂城地域 市民広報紙

ちくま未来新聞

ちくま未来新聞 WEB

編集発行 一般社団法人ちくま未来戦略研究機構 編集 白石茂樹
〒387-0012 長野県千曲市大字桜堂 521-1 TEL・FAX 026-214-7905 mail.info@ckm-mirai.org

1月の花 マンサク 満作

地球の水と空気をもっときれいに 株式会社長野セラミックス

今月のちくま百景

第29回千曲市太鼓フェスティバル 矢代一重山太鼓最終公演 (上山田・上山田文化会館)

12月7日、上山田文化会館で市内の太鼓団体が一堂に会する第29回千曲市太鼓フェスティバルが開催され、矢代一重山太鼓が最後の公演を行った。昭和47年（1972）に旧更埴市屋代町の商工青年会の仲間によって結成されて以来、矢代一重山太鼓は54年間にわたり地域のイベントで活躍。森將軍塚まつりでは平成11年（1999）の第1回から演奏を披露してきた。だが会員の減少により令和7年で活動を休止することになった。今回の太鼓フェスティバルでは晴和会と共に大トリを務め、屋台囃子の演奏で締めくくった。公演終了後には舞台上で代表の大日方晴朗さんに花束が渡された。大日方さんは活動休止に当たり「千曲市を太鼓の町にしたいと考えてやって来た。太鼓を通じて皆が心を通い合わせるようになれば嬉しい」と語った。

矢代一重山太鼓代表 大日方晴朗さん

新年あけましておめでとうございいます

一般社団法人 ちくま未来戦略研究機構 会長 若林正樹

丙午の新春を迎え、会員の皆さま、市民の皆さまに心よりお慶び申し上げます。千曲市・坂城町は、千曲川の流れとともに育まれてきた歴史や文化、そして人と人とのつながりという大きな財産を持つまちです。私たちちくま未来戦略研究機構は、こうした地域の特質や長所を掘り起こし、未来へつなげることを目的に活動しています。本年は、「ちくま未来戦略サロン」をはじめとした対話の場づくりを通じて、まちづくり活動をさらに展開していきます。また、「ちくま未来大学」による地域教育の推進や、情報発信とシテiproモーションの充実を図り、千曲市の魅力を内外に伝えていきたいと考えています。あわせて、「ちくま未来ステーション」を地域の拠点として活用し、人や活動がつながる場を育てていきます。これらの情報を「ちくま未来新聞」やホームページを通じて地域へ還元してまいります。これらの取り組みを支えるため、事業運営の組織体制づくりにも力を入れ、持続可能な活動基盤を整えてまいります。一人ひとりの参加と想いが、地域を明るく元気にします。皆さんとともに、「このまちで暮らしてよかった」「これからも関わり続けたい」と思える千曲市・坂城町をつくっていきましょう。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

上山田温泉株式会社 代表取締役

千曲市長 坂城町長 両議会議長より (敬称略)

活力あるまちづくりを目指して

千曲市長 小川修一

あけましておめでとうございいます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、市が舞台のテレビアニメ「Turkey」が7月から3か月にわたって放送され、市内の様々な場所や風景が鮮やかに描かれました。放送終了後は、アニメの世界観が体験できるよう聖地巡礼のほかスタンプラリーを実施していますので、この機会に市民の皆さまにも市内観光を楽しんでいただきたいと思います。

さて、少子高齢化の急速な進展や若年層の都市部への流出は深刻な課題ですが、市内初の高専教育機関となる「清泉大学（仮称）農学部」の開校が大きく前進したことは、英知と人材の集積拠点の創出につながり、地域経済の活性化、若者の定着などに結びつく極めて重要な一歩と心から期待しています。

諸課題が山積する中ではありますが、「すべては市民のために」の思いを心に刻み、将来を見据えた持続可能で誰もが安心して暮らせる活力あるまちづくりを実現するため、努力を重ね、持てる力のすべてを傾注してまいります。

新年のあいさつ

千曲市議会議員 金井文彦

令和8年の新春を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、世界中が大きな波乱・混乱の中に取り込まれた一年でした。トランプ大統領の関税至上主義、ウクライナ戦争、イスラエルのガザ地区占領は停戦が不安定な状態です。私たちの生活も、物価高や燃料・原材料費高騰、そして夏の酷暑。日々の暮らしが厳しさを増しています。

昨年発足した高市内閣は様々な政策転換を打ち出しておりますが、千曲市議会の長として、国・県の動向を注視しつつ、経済対策や市民生活支援、防災対策や地域活性化に向けた政策提言を積極的に行っていく所存です。

千曲市議会は昨年、市の財政チェック強化のため、市議会初の「決算特別委員会」を設置した他、市民の意見を議会活動に反映させる「議会広報モニター制度」の導入を予定しています。今後も、「開かれた信頼される議会」を目指して、議会改革に全力で取り組んで参ります。

結びに、千曲市民、坂城町民の皆様が健康で幸多き一年になりますことを心より祈念いたします。新年のご挨拶といたします。

「輝く未来を奏でるまち」の達成に向けて

坂城町長 山村弘

新年明けましておめでとうございいます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

さて、当町の最上位計画である「第6次長期総合計画」の後期基本計画及び「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」につきましては、政策の方向性を統一し、より力強い施策の推進につなげるための一本化を図ることも、新たに令和8年度から令和12年度を計画期間とする計画策定を進めております。

後期基本計画の中では、住民一人ひとりの心身の充実に加え、社会的にも満たされた状態である「ウェルビーイング」実現への視点を踏まえ、社会情勢の変化や多様化する住民ニーズに基づいた施策を盛り込みながら、町の将来像「輝く未来を奏でるまち」をさらにブラッシュアップし、策定に努めてまいります。

皆様におかれましては、本年が良き年になりますようお祈りし、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶

坂城町議会議員 中嶋登

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は物価高や円安による原材料高騰、燃料費の高止まりが家計を圧迫し、中小企業では人手不足が深刻化しました。地域では安全な暮らしを守る重要性が高まり、持続可能な経済基盤づくりが求められ、猛暑や豪雨などの異常気象により、気候変動の影響や農業・水資源の課題が一層明らかとなりました。

さて、水道事業でも、人口減少に伴う料金収入の減少、専門人材不足、施設の老朽化が大きな課題であり、千曲坂城に水を供給する長野県管水道も例外ではありません。このため、平成26年からの各研究会を経て、令和6年4月8日に「上田長野地域水道事業広域化協議会」が設立されました。

坂城町議会としても、上田長野地域の水道水が安定的かつ安全に供給されるよう、協議の動向を注視してまいります。ちくま未来新聞様の一層のご発展と、千曲市民・坂城町民皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新春のご挨拶といたします。

令和8年（2026年）元旦 迎春

一般社団法人 ちくま未来戦略研究機構

会長 若林正樹

副会長 柳澤純

専務理事 滝沢秀治

理事 西澤秀文

市川由紀子

海野政也

親松盛久

坂井永一

宮坂節彦

大西禎俊

西澤俊也

畑山昌明

小島隆生

矢口和紀

山田紀生

岡田昭雄

中澤幸彦

林欣克

越洋子

監事 前山忠重

中山正昭

顧問 滝沢英啓

柴田文啓

企画 研究員 一同

スタッフ

長野県議会議員より

新しい年を迎えて

笑顔でいきいき暮らせる毎日を

長野県議会議員 荒井武志

皆様には、つつがなく午年の新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

日銀松本支店が発表した12月の金融経済動向では、「一部に弱めの動きがみられる」として19か月ぶりに引き下げた前月の長野県の景気判断を据え置きました。長引く物価高騰や米国関税措置の影響等が、日々の暮らしや産業活動を未だに厳しいものになっています。

新たな年のはじめにあたり、改めて物価高への着実な対応、少子・人口減少対策の推進、産業の振興、健康増進対策、緊急災害や観光誘客につながる道路網・河川の整備、屋代南高校の存続を含む高等教育の充実などへの取組が一層重要になっていると改めて認識するところで

長野県議会は、昨年12月12日の定例県議会で緊急提出された県独自の総合経済対策第一弾の補正予算（108億円余）を可決しましたが、1月16日に招集の臨時県議会で第二弾の補正予算案を審議する予定です。

これらの経済対策予算が積極的に着実に取り組まれることによって、産業が活況を呈し、市



民皆様が笑顔でいきいき暮らしていけますよう願っております。

皆様のご活躍・ご多幸を祈念し、新たな年のごあいさついたします。

次世代に誇れる地域づくりを

長野県議会議員 竹内正美

新年あけましておめでとうございます。

千曲市・坂城町選出の長野県議会議員として、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

近年、社会や暮らしを取り巻く環境は大きく変化し、地域の役割やつながりの大切さが改めて問われています。こうした時代だからこそ、地域に根ざした声に耳を傾け、安心して暮らし続けられるまちづくりを進めていくことが重要であると感じています。

旧更埴市で生まれ育ち、旧戸倉町で働き、坂城町に暮らす私にとって、この地域はかけがえのない宝物です。豊かな自然、歴史や文化、そして人と人との温かな結びつきという大きな魅力があります。これらの地域資源を活かしながら、次世代に誇れる地域を築いていくため、県政の場から全力で取り組んでまいります。

本年が、皆様にとって希望に満ちた実り多い一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

（敬称略）



ちくま未来戦略研究機構

令和7年度第3回理事会

ちくま未来戦略研究機構では令和7年度第3回理事会を12月2日、ちくま未来ステーションで開催した（理事10名と監事1名が出席）。規程で2名以上となっている副会長について、滝沢食品㈱代表取締役の滝沢秀治氏を選任することを理事会に諮り、全会一致で承認した。

議事では今年度の事業実施状況について報告。ちくま未来戦略サロンの事業では7月にまち未来チャット、10月にトークサロンを実施したことが紹介された。取り組み中の事業としては「女性・若者による商店街にぎわい創出事業」や、第4回となる「ちくま検定」（12月7日に開催）への実行委員会としての協力などが挙げられた。



第3回理事会（12月2日）

秋の叙勲・褒章

政府は令和7年秋の叙勲と褒章の受章者を発表した。長野県関係の叙勲者は7人、千曲市からの叙勲者は7名で、ちくま未来戦略研究機構理事の岡田昭雄氏が旭日双光章を受章した。

瑞宝小綬章 竹村政男さん（土口・元仙台法務局民事行政部長）
旭日双光章 旭日正男さん（戸倉）

岡田昭雄さん（森・元千曲市長）
小玉新市さん（稲荷山・元千曲市議会議員）
「危険業務従事者叙勲」
瑞宝章 瑞宝章 瑞宝章
島田進さん（稲荷山）
久保廣康さん（生簗）
「高齢者叙勲」
瑞宝章 瑞宝章
内藤善秋さん（稲荷山）
旭日章 旭日章
小林正男さん（戸倉）

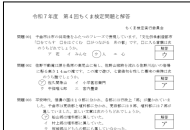
第4回ちくま検定を開催

（主催）ちくま検定実行委員会

12月7日、千曲市とその周辺地域に関する知識を試す「第4回ちくま検定」が開催された。今回は市総合観光会館が会場となったほか、坂井銘醸でも社員7人が受検、戸倉温泉の笹屋ホテルが受検会場となった。受検申込者は総数26人（1人欠席）。最高齢は86歳、最年少は11歳。合格者は10人（70点以上）。最高点は86点だった。



第4回ちくま検定の問題と解答は下の二次元コードから確認できます



ちくま論説

さらにはにズム



▼『2019年、香港では民主化を求める大規模なデモが続き、戦闘が起る日々が続いていた。多くの人が故郷を離れ、祖父母・親世代が自由の避難所としてイギリス領香港に逃れたように、今度は私たちの世代が世界へ散っていった。そのような状況の中で、私は来日した。来日後は長野県で日本語を学び、学校や、アルバイト先を通じて多くの方々と出会った。皆さんは私の故郷を心配し、香港を応援する声を寄せてくれた。それが、長野県と縁を結ぶ最初のきっかけとなった。大学時代には、地域活性化に関心を持つゼミに所属した。そこで、香港人が辿ってきた運命と、長野県が直面する地方再生の課題を結びつけることができるのではないかと、という考えが頭に浮かんだ。私の未来戦略は、共存共栄の社会をつくることだ。私のような背景を持つ者も、この新天地で生きていける社会を創りたい。いま、千曲市の方々と協力し、農業や将来的には教育など幅広い分野での展開を目指している。信州愛を共有できる優秀な人材をこの地に招き入れ、ともに発展していきたい。いま取り組んでいることには公式な手本は存在しない。成功できるかどうかはわからない。しかし、世界の遊牧民となった香港人として、そして地域を豊かにしたいと願う一人の長野県民として、これは私に課せられた使命なのだ。▼このメッセージは2年前、知己の紹介で知り合った、香港から日本に移住してきた若者のものだ。千曲市の自然環境、交通の便、出会った人たちに魅了され、市内の企業にも無事就職が叶い、定住することを決めたのだという。千曲市の住民になるといって誇りさえ感じる熱いメッセージだ。千曲市の将来にとっては願ってもないイタタンの話ではないか！この若い新しい市民を何とか皆で支援し育んでいきたいものだ。▼過去の話になるが、今から百年以上前、屋代町のある若者が、地域のために医者になりたいという夢があったが家庭の事情や経済的理由で断念せざるを得なかった。しかし当時の担任の教師をはじめ、地元の政治経済の担い手たちの温かい支援を受けて、医学の道を進むことができた。▼1946年、埴生町杭瀬下の尾米川の畔に彼は小さな医院を開いた。現・千曲中央病院である。昨年10月に長野県知事より「社会医療法人」の認定を受けた。今年7月には80周年を迎える。▼人と人の出会いは人と人の繋がりを増殖して、地域社会の原動力になるのでは。

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

千曲商工会議所

会頭 武井 音兵衛

副会頭 矢島 隆生

副会頭 馬場 條生

副会頭 滝沢 秀治

専務理事 栗原 達

事務局一同

戸倉上山田商工会

会長 石井 治郎

副会長 タイラー・リンチ

副会長 小林 健二

事務局一同

坂城町商工会

会長 鈴木 雅視

坂城町大字坂城一〇〇五一
TEL（〇二六八）八二・三三・五二

更埴ロータリークラブ

会長 長尾 義尚

幹事 武田 敏光

千曲市杭瀬下三丁目九番地
TEL（〇二六二）七・三三・三三

戸倉上山田ロータリークラブ

会長 岸 史博

千曲市戸倉温泉三〇五五
TEL（〇二六二）七・五三・七八二

更埴ライオンズクラブ

会長 山口 和紀

みんなの冷蔵庫ちくま実行委員長

岡田 昭雄

http://minano-reizouko.com

戸倉上山田ライオンズクラブ

会長 小出 由香里

千曲市磯部一〇五〇・一
TEL（〇二六二）七・六・三三四四

◆2026私の未来戦略

2026年は「丙午（ひのえうま）」の年。午年は火の力を象徴する年とされていますが、過去には「八百屋お七」の伝承等から「丙午」生まれを忌避する風習がありました。前回60年前の「丙午」の昭和41年は出産が控えられ、その結果、出生数が前年から25%も減少しました。しかし、現在ではこのような言い伝えは悪い迷信となり「陽」や「火」を意味する「丙」と「火の気が強まる時期」の「午」が重なる「情熱と行動力」の一年として期待が高まっています。千曲市にゆかりのある皆さんに新年に当たっての熱い思い「未来戦略」をお聞きました。

フリーアナウンサー

海野紀恵さん（千曲市倉科出身）

私は2022年に約20年ぶりに地元千曲市に戻り、僧侶・フリーアナウンサーとして活動しています。2026年も多くのチャレンジをしていきたいです。

今後、実家でもあるお寺を受け

継ぐことができるよう準備を進めているのですが、「お寺の役割とは何か」を日々考えています。そして今、お寺が地域の「繋ぎ目」になれば、というビジョンが浮かんでいます。千曲市には素晴らしい産業や文化があります。その産業や文化、また様々な人々がお寺という場所で繋がることができたら楽しそうだな、と妄想しています。私の実家でもある本覺寺では、地元のワインとお料理を楽しむワイン会や、音楽を楽しむイベント、お彼岸のお茶のご接待など、季節ごとに行事があります。



海野紀恵さん

料理研究家

高野玲さん（千曲市埴生出身）

正月太りがまだ尾を引いているというのに・・・食べることが大好きな私の頭の中は、すでに味噌汁の取り方すら知らなかった私が、今では味噌を手作りしているのですから、当時の私が知っていたら腰を抜かすでしょう。

お店で買えるものを、わざわざ



高野玲さん

長野県立歴史館文献史料課長

村石正行さん（千曲市厩代在住）

20代の終わりに旧更埴市に拠点を移した。人生の半分近くをこの街と歩んできた。

市の中央を千曲川が貫流する。西部は「月の都」姨捨の棚田、稲荷山の伝統的建物群。戸倉・上山田には精進落として有名な豊富な湯。上杉謙信が願文を奉じた武水別神社。河東地域には、教科書にも載る森將軍塚。家康の「軍師」屋代氏の居城一重山もある。屋代木簡の出た更埴条里は古代の痕跡、雨宮神社は今も残る文化的な景観といつていい。宗良親王の警塚などという、その手の筋ではレアな史跡もある。市内には博物館施設も多い。なんと豊かな文化の香り高い街だろうか。

さて、以下はよそ者の戯れ言。こんなに豊かな文化財。個々の魅力は綺羅星のごとし。この点が、線となり、線が面になれば、言うことなし。文化財を育むのが地域であり人である。これを「文化」といつてもいいだろう。

文化財保護法が改正された。地域の文化財の魅力を市民が改めて知り、その魅力を内外に発信していく、それが後世へ地域文化を継承するみち筋だ、という趣旨だ。

スマートインターが新たにできる。近くには市立森將軍塚古墳館・県立歴史館がある。であるなら、この地の利を生かしたい。博物館施設を拠点に一重山・有明山、更埴条里、雨宮日吉神社を面としてとらえる文化施策を望みたい。

文化は種々の構成物からなる。これが文化「財」。私は文化「財」を後世に継承し、守っていくために最も必要なのは人「財」だと思う。これは博物館専門職員（学芸員）だけを指すのではない。地域移行した千曲・坂城の中学生「歴史・科学クラブ」の活動が紹介されていた（「信濃毎日新聞」11月30日号）。今年度は山城の狼煙再現、古代米の栽培など行っているという。

文化財のサポーターとなる彼らこそ地域の文化財の魅力を後世に伝える「人材」であり、千曲市にとつての「人財」だ。市民の一人として、ぜひ応援していきたい。



村石正行さん

国土交通省前事務次官

和田信貴さん（千曲市八幡出身）

この千曲市は伝統が多くいろんな地域が集まっています。それぞれの地域がそれぞれの伝統と重みがある。でも、地域の外の人から見ると、もうちょっとまとまって一つのシンボルがあった方がわかりやすい。少しずつそれぞれの良いところを他のところでもわかるような融合の仕方ですね。「この地域は俺たちだけでみてるんだ」じゃなくて、もうちょっと分かち合いたいな。そういったことを観光の観点とか考えていったら、ちやうど大学やなんかでもできるっていうことも踏まえれば、若い人に発信していけるのかなと思います。

それから、その地域間の融合みたいなものと、事業されている方と生活されている方の地域の融合っていうのは、あつたらいいんじゃないかなと思います。本当に立派な温泉街がある訳ですから、ゆっくりと散歩したり、公園を見たり、中にはちよつと買い物したりと。これってやはり元々地域の人と一緒にやっているからこそ、それが輝いて見えるっていうところがありますから。日々の生



和田信貴さん

パティスリー・テロワール patisserie_terroir

日本遺産センター内にオープン

姨捨の日本遺産センター内にプレオープン中のフランス菓子をベースとしたケーキ店「パティスリー・テロワール」。シェフパティシエの矢島慎司さんは東京で修業し、フランスに渡り本場パリで腕を磨いた。今回、生まれ故郷の千曲市で念願の店をオープンし、地元産の杏やクルミを使ったメニューを提供する（12時～16時・定休日は月曜・火曜）。17日（土）から本格的に営業開始となる。



instagram



みみより情報（広告記事募集中 16文字～500円）

【梨本卓幹2ndアルバム発売記念ピアノリサイタル】
「Chronicle（クロニクル）」

1月18日（日） 14:00開演（13:30開場）
会場 信州の幸あんずホール 大ホール



全席自由 一般3000円 高校生以下1000円
プレイガイド・あんずホール、ホクト文化ホール
「地元で支えてくださる皆様と共に、音楽の世界を旅することができればと思います（梨本卓幹）」



◆2026 私の未来戦略



科野青年会議所第57代理事長

林慶太郎さん（千曲市森）

千曲坂城クラブ
歴史・科学専門部 HSC

飯島洋樹さん（戸倉上山田中学校）

新年あけましておめでとうござい
ます。私たち（一社）科野青年会議所は、
千曲市・坂城町を主な活動圏域とする地
域貢献団体であり、本年度57年目を迎
えます。これまでの歴史は、時代ごとに求
められる変化を捉え、革新に挑んでこ
れた諸先輩方の積み重ねによる尊き伝統
の上に成り立っています。私たちは、こ
の伝統と革新によって紡がれた不易流行
の歴史を学び、今まさに地域に求められ
る運動の展開に取り組んでまいります。
さらに、暮らしや仕事の間である千曲
市・坂城町を明るく、元気にしたいと志
す地域の皆様と手を取り合いながら、地
域の活性化に努めてまいります。

私は今中学一年生で、去年進学してか
らすぐに千曲坂城クラブの歴史科学専門
部（HSC）に入り、それと同時に戸倉
市の歴史や民俗史、貴重な食文化など
について深く学習してきました。
その中でも初めて森將軍塚古墳の草取
りをしたり、一重山みらい会議の方々と
共に「狼煙リレー」に参加したり、史談
会の鯉の文化の講演会で、今まで知らな
かった事を多く知れた事等はとても心
に残っています。
今年も千曲市の知られざる歴史や文化
等についてより学習を深め、沢山の方々
と交流をして行きたいと考えています。
そして私が思うこれからの千曲市のある
べき姿は、全ての市民が考え方や地区等
のあらゆる垣根を越えて交流し、暮らし
て幸せだと思える市にする事です。
私もその市の姿や将来に向けてまずは
今年を実り多き年にするために、人との
繋がりを大切に、日々を楽しく生活し
て行きたいと思っています。



飯島洋樹さん（写真右）

高村商店

高村秋光さん（千曲市更級）

私が戸倉上山田商工会長を退いてか
ら、早一年半が過ぎようとしています。
二期六年の任期中は、地元経済の発展を
第一に考え、行政へと足を運ぶ日々でし
た。

はからずも、任期中にコロナ感染症が
流行し、我が店も来店者数の半減に加
え、大型バスやマイクロバスでの団体客
も三年間一台も来ず、大変な思いをし
ました。そこに追い打ちをかけるが如く、
八月のお中元シーズンには従業員や家族
への感染によって、創業以来初めてとな
る十日間という臨時休業を余儀なくされ
ました。このことを教訓として、お客様
第一主義を大切に、この地域、特に上
山田温泉の発展が、今後の千曲市全体の
経済発展・向上につながると考えており
ます。

また、新戸倉体育館の建設、防災拠点
を備えた八幡地区の道の駅の構想も進
み、『観光客と地域住民の双方にとつて
魅力的な施設とすることを基本理念とす
る』を打ち出している訳ですが、千曲市
の発展、未来の千曲市のあり方について
期待したいものです。
未来の千曲市を展望するにあたり、一
市民として協力して参りたいと思いま
す。



千曲市フィル等常任指揮者

酒井英明さん（千曲市屋代）

メロディー・リズム・ハーモニー
演奏している人たちの前で、短い棒を
持つっている私は、全然『音』を出さず
（役に立たない）不思議な事をやってま
す。

音楽は、メロディー・リズム・ハーモ
ニーの三つの要素で成り立って、それ
をバランスよく整える役割が指揮者なん
だけど、演奏の技術面に偏りすぎると
「ワクワクしない」音楽で楽しくないの
です。

そこで、①お客様に楽しんで頂く。②
演奏者もが気持ちよくできる。③次の世
代に続く音楽人を求める。の三点を決
意。
《オーケストラ》指揮体験コーナーや
「モルダウ」「月の光」等を演奏しま
す。

《室内楽》千曲市で育まれたバイオリ
ンの神童、小出岳悠君（屋代中学校二年
生）との共演。《吹奏楽》楽しい選曲と
発表の機会の少ない中学生（千曲坂城ク
ラブ）との合同演奏などで盛り上げま
す。
音楽の持つ「心地よさ・素晴らしさ」
を発信し続けていくことが、私の未来戦
略です。



酒井英明さん（写真右）

サッカーJ3 AC長野パルセイロ

山中麗央さん（千曲市埴生出身）

もつと地域の皆さんを元
氣付けたかったが、そのよ
うなシーズンにならず非常
に残念です。（来シーズン
は）もつと長野を、千曲市
を盛り上げたい。結果で長
野を盛り上げられるように
頑張りたいです。
（12月3日・千曲市長表敬訪
問時インタビュー）



山中麗央選手

12月号のお詫びと訂正

■第6面「異業種理解プロ
ラム」の記事中にお名前の誤
りがありました。関係者各位
には大変失礼いたしました。
訂正するとともにお詫び申し
上げます。

（誤）長野信用金庫
（正）長野県信用組合

高校再編問題 屋代南・松代・更農 第9回懇話会 & 第1回・2回校地検討会議



長野千曲総合技術新校の所在地は
どこになるのか。校地検討会議での
協議がいよいよスタートした。



屋代南高校

12月16日に長野市の篠ノ井交流
センターで第9回懇話会が開催
された。前回の懇話会で設置
承認された校地検討会議は先行
して10月21日に第1回が開催さ
れており、部会長を務める坂城町
の塚田教育長から会議の報告が
行われた。校地検討会議は「校
地に特化した部会」だが原則非
公開となっている。第1回会議
では県教育委員会から校地検討
のスケジュール例が示され、基
本方針、校地検討項目について
意見交換が行われたことが説明
された。校地検討項目には校地
決定の観点となる「校舎」「通
学環境」「教育環境」などが挙
げられている。更にこの日の懇
話会の前に同会場で行われた第
2回校地検討会議についても報
告があり、引き続き基本方針の
意見交換が行われたことが報告
された。塚田教育長は「新校の
学びのイメージを元にその実現
が可能な校地を選定したいと考
えている」として、学びのイ
メージの早期確定を要望した。
校地検討会議について構成員か
らは質問や意見は出なかった。
第9回懇話会のメイン議題は
設置学科についての協議。新校
では商業科、農業科、家庭科
（ライフデザイン）の設置が決
まっているが、これまでの会議



発言する3校の代表の生徒

◆特集①変化する街

清泉大農学部開校が契機に
1月から校舎の建設本格化
相次ぐアパートの建設計画



千曲市は「変化」しつつある。契機となったのは旧更埴庁舎の跡地に来年2027年4月に清泉大学農学部が開校することだ。千曲市も本格的な支援策をホームページなどで公表した。地域には入学する学生などに向けたアパート建設も始まった。新年から地域に「新たな風」が吹き始めた。

清泉大学は昨年12月18日、来年4月開設予定の農学部となる千曲キャンパス（杭瀬下）の起工式が行われた（別稿）。地上3階建て、講義室のほか研究・実験室、ワインの醸造施設などを備える予定。総事業費は約30億円、26年12月の竣工を予定する。千曲キャンパスに開設するのは農学部アグリデザイン学科で定員は85人。信州の強みである発酵醸造産業の発展に寄与するほか農業経営の知見を踏まえて地域の課題解決にも貢献できる人材育成を目指す。

千曲市も同大農学部への支援策をまとめた。建築資材や建設にかかわる人件費の高騰によつて校舎建築、設備、備品にかかる経費について財政支援するため昨年9月補正予算で8億円を債務負担として計上（高等教育機関関連対策事業）、うち4億円を県に支援要請、県も補正予算で支出を決定した。そのほか学校用地の無償貸与（令和7年7月1日、令和13年3月31日、年額で400万円弱程度）、実習用農場の紹介、状況に応じて大学周辺のアクセス道路や公園など市が支援できるインフラ整備を実施する構えだ。支援の実施にあたって千曲市は学校法人清泉女学院と基本協定書を締結した。

さらに、本紙でも指摘したが、千曲市は清泉大とともに、地元の支援企業の「木の花屋」（宮城商店）、高村商店、長野銘醸をはじめ千曲商工会議所、戸倉上山田商工会とも連携して「支援連携チーム」を立ち上げて、開校後の支援体制を作つてほしいものだ。

こうした中で、民間も動き出している。



司祭による土地の祝福（清泉大学ハビエル館祝福式）



しなの鉄道屋代駅前の近くで「アパート」の建設が始まった

◆農学部開校に向けてアパート建設
日本デルモンテ長野工場の解体後は
更地に商業施設？宅地？

昨年9月に操業を完全に終えた日本デルモンテ長野工場は、解体工事がこの5月末までの予定で始まった。キッチンマン食品が所有している工場施設が解体されて、更地になるといふ。工事は中信建設が請け負った。更地にした後、何ができるのか。計画として新たな商業施設や住宅地になるのではとの推測が出ている。地元の建設関係者には、工場に隣接する土地の測量写真を撮らせて欲しいとの打診があったという。

農学部の校舎に近く、国道18号線の南に向けての東側（左側）で立地もよい。さらに、しなの鉄道屋代駅近くには、大手戸建て住宅企業がアパート建設に着工し、6月には完成する予定だ。

◆街づくりは「おもてなし」の気持ちで

屋代駅から千曲市役所に続く杭瀬下交差点までの「屋代駅前通り商店街」は、かつて百店余りの店舗があった。また屋代駅前交差点から北に向かつて須須岐水神社への商店街は五

十近い店があった。県道が拡張されて、歩道も広くなったが、大半の店が閉じた。今は老舗の雑貨店や酒店、理髪店と薬局、昔からお客さんが来られる美容室が残った。その数は10店ほどだ。

それでも、ここに至って、屋代駅前商店街は、「屋代西沢書店」が入る「萬屋ビルディング」の1階に町中華の店が昨年秋から専門に入り、金、土曜日は午後10時ごろまで営業している。屋代駅前のカフェも開店1周年を迎えた。

少しずつだが、「おもてなし」の店とともに「賑わい」が復活しつつある。

清泉大農学部の開校がすぐに賑わいに直結するかどうかはわからないが、賑わいを取り戻す「チャンス」の到来ではないか。この流れに屋代南高校のライフデザイン科と普通科も「連携」できそうだ。この「チャンス」を生かすために、地元商店だけでなく、市役所の職員をはじめ市民の皆さんもアイデアを出して、盛り上げていきたいものだ。

（本紙特任記者・中澤幸彦）



清泉大学

正式名称「ハビエル館」着工始動

建設現場で「祝福式」を開催

12月18日、清泉大学農学部の建設地となる旧更埴庁舎跡地で関係者を招いて起工式が執り行われた。式典はキリスト教に則り「祝福式」として進行され、共同祈願などを行った。学長と理事長らの歎入れの後、司祭が土地の祝福と建築用器具の祝福を行い、お清めと工事の安全を祈った。



祝福式の様子（12月18日）

NEW OPEN!
CHIKUMA CITY

風邪症状等も受診可能です
専門外来以外でもお問合せください

「優しいかかりつけ医」へ。
地域の皆様から選ばれる、

脳神経外科
リハビリテーション科
皮膚科
内科

けんたろう脳神経外科
Kentaro Neurosurgery Clinic

長野県千曲市錦物師屋403-2 〒387-0015
https://kentaro-clinic.com/

2026年2月2日 開院

DOCTOR'S VOICE

完成 内覧会開催

2026.1.18 SUN 10:00-15:00
[事前予約不要]

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00-12:00 診療・リハビリ・処置	▲	●	●	●	●	●	—
13:00-16:00 予約診療・リハビリ・処置	▲	●	●	●	●	予約制	—
16:00-18:30 診療・処置	▲	●	●	●	●	—	—

休診日：日曜日・祝日、第2・第4月曜日、年末年始、お盆
▲：第2・第4月曜日は定期休診日となります

当院は千曲市の飯島医院から承継し、令和8年2月に「けんたろう脳神経外科」として開院いたします。脳疾患や生活習慣病を中心に、多くの患者様と真摯に向き合ってきた飯島医院の実績と信頼を受け継ぎ、皮膚疾患も続けて診療してまいります。

新しいクリニックでは脳卒中、外傷、眼瞼・顔面痙攣、てんかん、認知症、頭痛や入院治療後のリハビリテーションが新たに診療に加わっていきます。生活習慣病の管理は、脳疾患や心疾患の予防・再発防止のため、これから先の重要なテーマです。

新しい検査・治療機器を導入し、地域の皆様から選ばれる「優しいかかりつけ医」を目指してまいります。

お住まいに関するお困りごと
三井ホームへ何でもご相談ください

新築
リフォーム
土地活用

憶れを、かたちに。

設計・施工 三井ホーム 甲信アルプスホーム株式会社

長野県松本市笹部1-3-6
コンサルティング事業部 TEL.0263-28-3131

担当 依田・森

特集② (株)アクティオ

5月の本格的稼働に向けて着々準備

昨年10月29日に竣工式が行われた重機・建機レンタル大手アクティオ（東京）の「長野くまタクノパーク統括工場」。千曲市八幡中川原の平和橋を西に渡った先に位置する。すでにクレーンが何台も並び、数々の重機が運ばれている。ここは重機の整備や操縦訓練センターの機能と併せて防災派遣拠点としての役割も担うという。

国内で同社としては最大規模の広さを誇る。敷地面積は2万7559坪、建物は2613坪（東京ドーム約2個分）という。

敷地内に大型クレーンを5機設置し、5月の本格的な稼働に向けて準備が着々と進められている。アクティオは立地の利点を最大限に活用して、災害時において重機の派遣が迅速となるように防災拠点としての役割も備えていく。

これとは別に、千曲市への大型投資のニュースが昨年12月半ばに入ってきた。

◆タダノ子会社が千曲市に新工場 高所作業車を強化 投資額35億円



アクティオの現状（上下とも）

特集③ 上山田文化会館 V o i . 1
市内最大の文化施設の歴史と現在

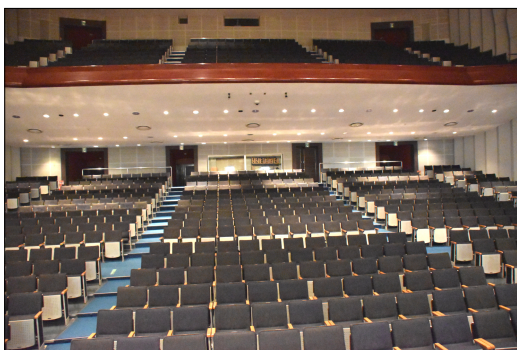
上山田文化会館は収容人数1000人（固定席952）の大ホールを有する千曲市内最大の文化施設である。昭和55年（1980）、当時の上山田町が文化庁の補助金も受けて12億円の巨費を投じて完成させた。

これは長野県県民文化会館の建設より3年も早く、県内での本格的な設備を備えた大型の会館の先駆けとなった。名称を「上山田町民文化会館」としたのには、上山田町民だけではなくあえて「上山田文化会館」としたのは、上山田町民だけではなくこの地域を代表する文化施設としての役割を担う想いが込められていたという（ちなみに文化会館建設の3年前には上山田町の新庁舎が完成しており、同じ東京の設計業者が手掛けたためデザインの意匠には通じるものがある）。

旧上山田町の収入役を務めた若林民雄さんは当時を振り返り「地域文化の向上や事業誘致のため1000人規模の収容人数にした。県下随一のものを作ろうということで音響施設にも相当お金をかけた」と話す。

それまで上山田町では大規模な大会を開催する際は宿泊する温泉旅館の会議室などで対応していた。しかし、それでは旅館の従業員の負担が大きいことから、大会は大型施設で開催してもらい、移動して旅館に宿泊するというスタイルを求める声があつたという。文化会館の建設には上山田温泉旅館組合が建設補助金として5000万円を寄付している。

県内でもまだ例のない大型施設の建設に当たり、町では前年に技術研修のため2人の職員を東京の厚生年金会館へ派遣した。その1人である金子好典さん（現・上山田文化団体連合会顧問）は様々な先進的アイデアを取り入れた。現在は使用されていないが、館の屋上にある特徴的な時計台には大中小3連式の「洋鐘」が備え付けられ、朝夕1日2回音楽が鳴らされていた。また、壁面の



1階大ホールの観客席



完成間近の上山田文化会館

（撮影：昭和55年5月 「写真集 上山田の百年」より）

しかし、竣工から半世紀近くを経て会館内の設備は老朽化が進み、ガスヒートポンプの故障やステージの傷み、壁の劣化が酷くなっている。舞台裏のトイレは洋式化されたものの古いタイプのままで、県外からの出演者には使用をお願いし難い状態にあるという。次号では館内の現状を視察したレポートをお届けする。

（取材と文・白石茂樹）

輝く未来に向けて、皆様の声をお寄せください

市民共創による「まちづくり」をめざして、皆様のご意見やご提案を新聞のコーナー等で紹介します

※まち未来特集ページ

文化伝承創造都市をめざす千曲市、輝く未来を奏でるまちをめざす坂城町、行政が取り組んでいる「まちづくり」の現状や課題について特集でお伝えします。ご希望のテーマ等お寄せください。

※未来戦略広場「十文字風」

市民の皆さんの、まち未来に向けての政策提言やご意見を紹介し、みんなで解決を考えるコーナーです。

※お便り＆写真紹介コーナー

毎日の暮らしの中から思うことや感想、変わりゆく郷土の姿や暮らしのエッセーなどを紹介します。

※催事・イベント紹介

地域や団体、会社等で行われる行事・祭事・催物などを広く紹介します。

※その他伝言板・作品紹介

その他市民の皆さんにお伝えしたいことや作品などお寄せください。

原稿・作品には、郵便番号、住所、氏名、職業、電話番号を明記の上下記宛送付ください。

〒387-0012 千曲市桜堂 521

ちくま未来戦略研究機構

ちくま未来新聞編集部

TEL・FAX 026-214-7905

メール teian@ckm-mirai.org

匿名・仮名、他人への誹謗中傷、公序良俗に反する意見等は掲載できませんのでご理解ください。

遠く離れて暮らすお子様達・親戚、お友達や取引先に故郷の情報をお届けしませんか！

千曲市・坂城町など身近な出来事や話題、未来に向けてのテーマや提案などについて、市民目線で報道する郷土の市民新聞です。

「自宅・お勤め先・お店などに直接郵送します。

毎月1回・年12回発行

購読会費 年3000円

（送料手数料込み）

お申し込み先
ちくま未来新聞
編集部
☎026-214-7905

名刺広告

名刺広告

屋代小学校旧本館 （旧屋代学校）の保存整備活動

「屋代小学校旧本館の保存活用を進める会」

擬洋風建築2階建ての
屋代小学校旧本館



右・大正年間（昭和）の旧本館と北校舎
「屋代百年のあゆみ」より

屋代小学校の旧本館は明治21年（1888）に建築。7月に994坪分の敷地内に276坪の校舎が完成した。その後明治後期に校舎が増築されたが、現在も残っているのは旧本館のみである。長野県内にある明治期の建築校舎でこれより古い建造物は数件しか現存せず、いずれも国宝、県宝、重要文化財の指定を受けている。

この旧本館の特色は文明開化を象徴する「擬洋風建築」で、日本古来の建築技法をベースに西洋建築の特徴を取り入れた明治期独特のもの。正面玄関には車寄せが突き出し、その上にはペランダが設けられている。外壁は下目板張りというアメリカの開拓者の建築様式を取り入れた。

新校舎が建築される昭和3年（1978）まで屋代小の本館として使われた後に移転保存され、補修工事を実施。昭和63年4月に「更埴市教育資料館」として開館し、市内の教育資料の収集、保管が行われた。千曲市誕生後は森将軍塚古墳館に資料館としての役目を引き継ぎ、現在は毎年小学生の社会見学などで使われている。

一方で、長年の風雪で建物の劣化が進んでおり、地元住民からは保存活用を求める声が高まってきた。外壁塗装の工事は滞りたまま、土台石や基礎部分にも割損が認められる。建物内は壁に亀裂が入っている箇所も複数見受けられるほか、2階の講堂天井の塗装もかなり剥がれ落ちている。引き戸は歪み外された状態のものが多い。屋代の住民有志で結成した「屋代小学校旧本館の保存活用を進める会」では整備改修により、単なる資料館ではなく地域住民のコミュニティ施設としての利用を要望している。今年度予算には「旧本館整備事業」が盛り込まれていたが、建築基準法の適用除外の手続きが遅れ、年度中の工事着工は不可能な状況となった。現在「保存活用を進める会」では役員を中心に屋代の各区とも協議を重ねて、市民に向けた募金の呼びかけを計画している。



建築から約140年の歴史

千曲市指定有形文化財の屋代小学校旧本館は建物の倒壊の恐れもあり改修と活用を求める動きが活発化している



1階は山積みになっていた資料類が運び出されて現在整理中（古い木棚は解体）



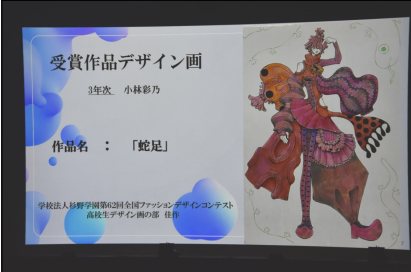
下目板張りの外壁の塗装は剥がれ設備の傷みも激しい（金属の補強材はほとんど機能していないとの専門家の評価）

長い歴史とたくさんの思い出が詰まった屋代小学校旧本館。かつては裁縫室と呼んで支部ごとも会に参加したことを思い出します。この旧本館がリニューアルされます。様々な形で有効活用を心から願っています。どうかご期待ください。

屋代小学校旧本館の保存活用を進める会
会長 渡邊和巳



フードデザインコースの発表
「お菓子の家」



ファッションデザインコースのファッションショー



屋代南高校は12月13日、更埴文化会館でライフデザイン科作品発表会「Dear...」を開催した。フードデザインコースは春から取り組んできた色部米菓とのお菓子新商品の共同開発について成果を報告。別のグループは更級農業高校とのコラボによるりんごのお菓子作りや、穂高商業高校とのカシスジャムを使ったお菓子の開発の様子を紹介した。また、10月に開催された「ナガノきのこ大祭」に参加して、賞を受賞した料理のレシピが動画で披露された。「お菓子の家」のコーナーでは完成した作品をステージ上に陳列した。

後半のファッションデザインコースは始めに学習発表。性別や国籍、年齢などを包括するインクルーシブファッションやファッション界のSDGsの課題と取り組みについての学習内容を発表した。製作に協力した稲荷山養護学校の生徒も完成作品を身に付けて登場した。ファッション甲子園での入選作も披露された。続いて行われたファッションショーでは生徒がモデルとなり登場。音楽と照明の演出のなか、華麗にステージを歩いた。発表会終了後、菓子の販売コーナーには長い列が出来て相次いで売り切れていた。



屋代南高校 ライフデザイン科
作品発表会・学習発表会



屋代小学校旧本館の保存活用を進める会
令和元年（2019）10月発足。同年12月に千曲市長と教育長に旧本館の修理と保存活用を求める陳情を行い要望書を渡した。定期的に会合を開催し活動中。

〔役員〕顧問・矢島隆生（千曲商工会議所副会長）、吉川弘義（元千曲市教育長）、中村寛（元屋代公民館長）、滝沢英雄（元千曲商工会議所会頭）、荒井武志（県議会議員）、竹内正美（県議会議員）／会長・渡邊和巳（元市連合区長会）／副会長・島田政行（屋代第1区長）、中山正昭（屋代を語る会会長代行）、小山信三（千曲市社会福祉協議会）、宮坂博喜（屋代小学校校長）／事務局・和田英幸（屋代を語る会顧問）

屋代高校前駅に新駅名標

屋代高校の生徒がデザイン

12月13日、しなの鉄道屋代高校前駅で新しい駅名標が2カ所設置され、関係者を招いて完成披露発表会が催された。しなの鉄道が屋代高校に新駅名標の制作を依頼したもので、1年生の生徒が図柄をデザインした。駅名標は2種類あり、上りと下りのホームに設置された。それぞれ市のキャラクター「あん姫」と杏が描かれている。



「第三回ひなた短編文学賞」受賞作品集 WEBで公開中

ひなた短編文学賞は、福島第一原発のある双葉町に誕生した衣料品リメイクのアトリエ「ひなた工房」の開業を記念して創設しました。東日本大震災と原発事故という未曾有の災禍を経て、いまでも歩み続けるこの町にとって、「再生」と「希望」はその姿を象徴する言葉です。第三回を迎える本年は、「あらたな一歩」を募集の追加テーマに掲げましたが、今回は全国の皆様から、800作品を超える多くの作品をお寄せいただきました。深く感謝申し上げます。

主催者 フレックスジャパン株式会社
代表取締役社長 矢島隆生

- | | |
|------------------|--------|
| 大賞「あらたな色」 | 谷地 雪 |
| 双葉町長賞「どんな色が、好き？」 | 高橋 うによ |
| MFU賞「遠まわりの難たち」 | 上野 美里 |
| 太田屋賞「新しい壁」 | 高瀬 な奈 |
| 準大賞「青いハカチ」 | ウダ・タマキ |
| 佳作・その他賞 | 19作品 |



タートルネックに
シャツの気品を。

カフスが付いた大人タートル
OTONA
TURTLE

新たなノータイスタイル。

ラップネックカラー
WRAP NECK
COLLAR

プラトウ千曲店・プラトウウェブストア本店にて販売中！フレックスジャパン株式会社

国際ソロプチミスト千曲が図書費を贈呈

坂城町と千曲市に表敬訪問

国際ソロプチミスト千曲では毎年、読書を通じた児童・生徒の情操教育を目指すものだが、ソロプチミスト千曲の教育委員会に「国際ソロプチミスト文庫」として図書メンバークからは「教科書なども電子化が進むなか、紙の図書費での支援のままでいいのか迷っている」という意見も出た。山村町長からは「IT化が進んだ北欧でも再び紙の教科書に戻す動きが出ている」と海外の事例に言及し、現行の形で継続を希望した。千曲市で面会した小松教育長も「紙の図書は重要。書く力を大切にしたい」と応じた。

現在同会の会員数は17人。小宮山会長は「これまで続けてこられたことが一番。これからも継続していきたい。皆さんと笑顔で繋がるような活動が出来ればと思う」と話した。



坂城町役場での贈呈（12月4日）



千曲市役所での贈呈（12月4日）

笹屋ホテル ロビー展

窪田孟恒さんの作品展示 & トークショーを開催

笹屋ホテルでは11月13日から12月16日まで倉科の染色作家・窪田孟恒さんの作品を展示する「窪田孟恒さん 染の世界」を開催した。12月4日には窪田さんを招いたギャラリートークも催された。杏の木樹皮を粉砕して作った染液で糸を染めていくあんず染。倉科に定住した当初、様々な染色を試行錯誤していたが、



窪田孟恒さん

千曲・坂城の郵便局長らによるボランティア清掃活動

年末恒例の信越郵便局長協会・東信地域植科ブロックによるボランティア清掃活動が12月7日に行われた。今年は上山田温泉街での実施となり、千曲市と坂城町にある12の郵便局長と婦人会がゴミ拾いに参加した。作業は午前10時前にスタート。カラコロの足湯周辺を中心に落ち葉のほか、中央通りのゴミを1時間ほどかけて拾っていった。

この活動は上山田温泉街のほか屋代駅前など毎年場所を変えて実施されている。今回作業を行った地区部会長の戸倉郵便局・石川淳局長は「地域の皆様のために何かお役に立てればという思いで毎年この時期に清掃活動という形でや



東信地域植科ブロックの郵便局長による清掃活動（上山田温泉・カラコロの足湯）

らさせていただいている。これが街の美化につながれば良いと思う」と語った。

杏染めにたどり着いた時に「小さい頃から自分はこの色を求めていたん

カ石化工が坂城町の全小中学校にバスケットボールを贈呈

メッキ加工メーカーカ石化工（株）が坂城町内の小中学校にバスケットボールを寄贈した。今回贈られたボールはミニバス用の5号と中学生用の6号で、各校にそれぞれ希望する号数を合計10個ずつ。実際の試合にも使える仕様になっている。12月10日に佐藤洋子代表と佐藤賢太郎専務らが町役場を訪れ、各校の校長にボールが手渡された。元小学校教諭の佐藤専務はボールを選んだ理由について「学校で使っているボールは結構傷みや、ノットや文房具よりも喜ばれるの



表敬訪問の様子

2026 NEW YEAR JAZZ CONCERT

新春は戸倉上山田温泉でジャズ

3年連続となる「NEW YEAR JAZZ CONCERT」が2月1日、上山田文化会館で開催される。今年も明治大学ビッグサウンズソサエティオーケストラ（BSSO）が圧巻の演奏を展開。また、今回初めて戸倉上山田温泉木遣り保存会がステージに登場、木遣りを披露する。小中学生は無料。開演前にはBSSOのメンバーが講師となり、小中学生の吹奏楽部員が対象のクリニックも行われる。

事務局長の久保田茂保さんは「是非来年も開催してほしいという声が多かった。一度聞いてもらえば迫力がわかると思う」と話す。

2月1日（日）14:00開演（13:30開場）
【入場料】一般2000円・高校生1000円
お問い合わせ先は ☎ 090-8843-3831（久保田）



イルミネーション点灯（坂城駅）

しの鉄道坂城駅前ロータリーのイルミネーションの点灯式が12月17日に行われた。町のマスコットねずこんも登場し、通行人と記念撮影をした。駅前のイルミネーションは15年以上続く坂城駅の名物で、設置しているのはねずこんグッズや鉄の展示館で刀剣のグッズ販売を手がける㈱まちづくり坂城。イルミネーションは1月31日まで日没から午後10時まで点灯する。



坂城駅前での点灯式

たんじやないか」と気付いたのだという。「自分の力の無さを否が助けてくれた」と話す窪田さん。創作活動をする傍ら、やっていることに意味があるのかと悩んだこともあったそうだが「正しいものというのはある。それを自然の中に感じた」という。杏の花の下で染色作業をしていると足の下からぐーっと力が湧いてくる」と笑顔を見せた。

～食文化を創造する企業～
丸善食品工業株式会社

MARUZEN



2026 いちご狩り 楽しみませんか!!

甘くておいしいいちごがた～くさん!!
いちご狩りでしか味わえないもぎたて
ジューシーないちごをお楽しみください。



料 金	小学生以上	3歳～小学生未満
	¥2,500	¥1,300
3月31日まで	●受付時間 9時～16時 60分間食べ放題 (当日分無くなり次第終了)	

あんずの里アグリパーク
〒387-0007 千曲市大字屋代 515-1
営業時間 9:00～18:00
<http://www.anzunosato.co.jp>
Tel 026-273-4346 FAX 026-274-1321



戸倉上山田中学校3年5組
総合的な学習の時間③

地域も私も
ウエルビーイング

チーム名とがみ草取り隊
私たち戸倉上山田3年5組の「とがみ草取り隊」は、戸倉上山田地域の環境面での「よさ」を保ち、きれいなままとするためにどうしたらよいのかを探究しました。そこで行き着いたのが草取りの活動です。私たちは雑草で困っている場所はないか、草取り活動を実施したら参加してもらえるのか、という質問を地域の方に聞いてまわりました。その結果、道路沿いや公園等の公共スペースに雑草が繁殖していて、景観や衛生面の問題、歩行者の方々の通行の妨げになることがあるということが分かりました。

そこで、私たちは地域を保つための方法として、誰かがやるのではなく、みんながやるのが大切だと考えました。です、ただの草取り活動ではなく、地域住民の方々と「自分たちの地域は自分たちで守り育てる」「幅広い年齢層とのふれ合い」などといった意識を共有する機会にしたいという願いを込めました。チラシを作ったり、直接呼びかけたりして宣伝活動を行いました。当日は、参加者のお陰で、計画した全エリアにおいて完了することができました。その結果、地域の景観は改善され、歩きやすい安全な歩道になったと思います。ありがとうございました。

大事なのは、これを保つために続けることだと考えます。そのために、日頃から地域で「コミュニケーションをとっていくこと」の大事で、あると感じました。ぜひ、今後も協力してもらえると嬉しいです。



チクマクリスマスマーケット
市民ギャラリーでは音楽ステージも初開催

12月6日にチクマクリスマスマーケットが開催された。今年で6年目となるこのイベント、昼の部会場の千曲市役所では県内外のパンを販売するパンフェスも行われたほか、こもれびテラスにはキッチンカーが軒を連ねた。庁舎内にはアクセサリやワークショップも出店し、イベント全体で約50店舗が参加。スタンプリリーや高校生のダンスステージなども企画された。

夜の部は会場を市役所の鉄道屋代駅に移し、市民ギャラリーを飲食スペースとして開放。今回は初めての企画として市民有志によるゴスペル隊のコンサートが行われ「Oh Happy Day」などのゴスペルナンバーを歌い上げた。また、ホットワインやカクテルのほか、駅前スペースのキッチンカーではおつまみも販売された。



市民ギャラリー内に歌声が響いた



屋代駅前の販売コーナー

八幡保育園 音楽イベントで交流

12月18日、八幡保育園で園児たちに音楽を楽しんでもらおうとバンドの生演奏イベントが企画された。市内外で音楽活動をするメンバーで結成されたDREAM BANDは、この日同保育園の3歳未満児から年少、年中、年長の園児たちにアニメの主題歌を中心に生演奏。また、長野俊英高校からこども福祉コースの2年生も12人が参加しダンスなどを披露した。園児たちはアンパンマンやミッキーマウスのマーチに合わせて踊ったり、自由に身体を動かした。



演奏後は楽器に触れる体験も行われた

武水別神社大頭祭

400年以上の歴史を誇る国の選択無形民俗文化財、武水別神社の大頭祭が12月10日から14日まで執り行われた。五穀豊穡を感謝する大頭祭では、氏子から選ばれた一番頭から五番頭まで5人の「頭人」のうち三番頭が一番頭の高い「大頭」と呼ばれる。宝船や神楽などのお練りは5日間わたって昼に行われ、沿道の住民は豆がらを焚いて迎える習わしとなっている。お練りの出発地点の斎の森神社では獅子舞奉納や八幡小学校の鼓笛隊の演奏やソーラン踊りなども行われた。宝船からは連日御供撒ぎが行われ、こどもや家族連れが沢山のお菓子を手にしていた。



八幡小学校の鼓笛隊



二番頭のお練り（12月11日）

「上山田温泉物語」

第20回

上山田温泉で温泉熱の発電は可能か？

再生可能エネルギーで地熱発電が有力な方法と言われている。昨年2月の長野県環境審議会温泉審査部会では中部電力申請の小谷村の2カ所に源泉掘削が承認されました。

戸倉上山田温泉も温泉熱を利用した発電を考えたらどうでしょうか。フラッシュ式では200℃以上の地熱流体すなわち地上に噴出した蒸気でタービンを回し発電します。熱回収し出した現した温水の一部を地元へ温泉水として活用し、残りの温泉水を地中に戻します。この時に成分がパイプの内側に付着します。地熱発電の還元井には結晶化しないよう硫酸などの強酸を混入して地中に湯を戻します。

発電ではありませんが、せんが松代加賀井温泉では20センチのパイプに写真のように成分が結晶化します。

バイナリー式では70〜130℃の地熱流体が必要になります。水よりも沸点の低いアンモニア水等の作動媒体を沸騰させ、その蒸気でタービンを稼働させます。

上山田温泉(株)では30〜60℃の複数源泉を混合し配湯していますが、熱を取ってしまうと掛け流しが難しく、温度上昇のため化石燃料を使う必要があり、本末転倒になってしまいます。

現在の技術では熱の再利用はともかく地熱発電は難しいと考えています。

大地震の後に上山田温泉(株)の源泉は動水位や温度がわずかに上昇し、次第に平常に戻りました。地下は繋がっています。地熱発電には注視をしています。



(右) 諏訪あやめ源泉
(左) 加賀井温泉



謹賀新年

本年も屋代駅前通り商店街を
どうぞ宜しくお願い致します

屋代駅前通り商店街協同組合

謹賀新年 2026

青柳 戸倉上山田中学校 0261-0854	中央ホテル 0275-3322	ナベタ 戸倉大西線通り 0275-2900	宮本商店 千曲市大字若宮 0275-0381
君島園 0275-2134	万歳 0276-2134	西沢薬局 寿光会 上山田病院近隣 0276-0501	万葉超音波温泉 0275-2228
信濃自動車工業株式会社 0275-0821	(有)西野入商店 0275-1212	みやかわ 0275-1028	あなたの街でお役に立ちます 0275-0864
中澤工務店 0275-3124	二通園 0275-1349	高村商店 0276-0591	(有)ナカムラ不動産 0275-0515
ファッションハウス ベにや 0275-1249	八の日は、昭和、平成、そして「令和」とお世話になっております。 八の日は、新聞折り込み広告を始めて75年を迎えることができました。これらと並んで皆様のご支援・愛顧の賜物と感謝申し上げます。微力ながら地域貢献で我々の明日が有る。との合言葉で、一生懸命協力させていただいております。		



モーションキャプチャーにチャレンジ

11月28日、屋代小学校で地域の大人たちが講師となる1年生向けの講座「ちいきのかたから学ぶ日」が行われた。当日は12月の講座が開かれ、地域で活動する大人が講師を務め、保護者がボランティアで協力した。



南京玉すだれの技を体験

各教室ではヨガ教室やデバイスを身に着けたモーションキャプチャーの体験等も行われ、地域で活動する専門の講師が指導した。南京玉すだれに挑戦した子どもたちは紀英会のメンバーの手ほどきで巻き簾（まきす）を使って「しだれ柳」など様々な技に挑戦した。参加した児童は「全部やりたかった。またやりたいから来て欲しい」と初めての経験を楽しんだ様子だった。



千曲坂城クラブ美術専門部（田每班）の作品



長野県児童生徒作品展

11月23日から12月14日まで千曲坂城クラブ美術専門部と小中学生の作品展「こども美術展」がアトまちかどで開催された。1階の第1展示室は「更埴地区児童・生徒図工・美術作品展」。「長野県児童生徒作品展」や「今を生きる子どもの絵」の地方入選作品を展示した。中央入選作品については中央審査に出席するため今回の美術展では展示されなかった。

2階の第2展示室では「千曲坂城クラブ美術専門部展」を開催。中学校の文化祭のステージバックなどで使用された大型の作品も出展された。そのほか木炭デッサンや静物画、共同制作の作品なども美術専門部の各クラスに展示された。

屋代教会 クリスマス発表会で地域住民と交流

12月6日、日本キリスト合同教会屋代教会で毎年恒例のクリスマス発表会が開かれた。イングリッシュハンドベルのマーブルベルズ（長野市）がオープニングを務め、屋代教会による讃美歌の合唱、ピアノ演奏などの音楽を楽しんだ【写真】。

中盤には教会で定期的開催している子どもたちの交流の場「遊び場わかば」から子どもたちがこま回しに挑戦。こま回し協会認定の5段の腕前を持つ石坂和久牧師も華麗な技を披露した。

そのほかハーモニカの演奏やギターの弾き語りなどもあり、地域の住民が親睦を深めた。14日にはクリスマスこども会も開催された。



千曲市・坂城町の企業の皆さま『従業員募集』の広告を出してみませんか？

「ちくま未来新聞」は千曲市と坂城町で毎月配布している唯一の市民新聞です（5,500部）。当紙では掲載する広告を随時募集しています。千曲坂城地域の公共機関、金融機関のほか、しなの鉄道各駅や郵便局にも置かれています。新聞掲載後は「ちくま未来新聞Web版」でバナー広告として表示されます。

紙面の記事下段に3種類の大きさの広告枠をご提供いたします（一例）		
大（102mm×124mm）	22,000円	【お問い合わせ】 ☎FAX026-214-7905 e-mail info@ckm-mirai.org
中（50mm×124mm）	11,000円	
小（50mm×62mm）	5,500円	

屋代小学校1年生 ちいきのかたから学ぶ日 地域の大人たちによる特別授業を体験




知的障害のある人たちのバスケットボール大会が千曲市で開催された。11月29日、ことぶきアリーナ千曲と埴生中学校体育館を会場にした長野県FIDバスケットボール連盟会長杯に県内と山梨県から全18チームが出場。大会はゲームを楽しむフレンドシップと競技性の高いチャンピオンシップの部の二つに分かれ、トーナメント形式で行われた。ルールは一部が異なり、チャンピオンシップの部は男女4チームずつで対戦。市内中学校のバスケット部も参加した。大会委員長で長野県FIDバスケットボール連盟の竹村操一郎理



チャンピオンシップの部の試合風景（ことぶきアリーナ千曲）

事長によると長野県の選抜チームは全国屈指の強豪で、今年の全障スポでは3位。コーチ陣は千曲市の関係者が多く、過去に何人も代表選手を輩出しているという。



障害者バスケットボール

第25回長野県FIDバスケットボール連盟会長杯（ことぶきアリーナ千曲）

「こども美術展」開催 アトまちかど



啓発活動の様子（12月18日）

夜光反射材を着用することで交通事故防止効果を高めようと、千曲警察署はスーパーの来店客に向けての普及啓発活動を行った。この活動「ピカピカペタンコ作戦」は10年以上前から長野県警で行っているもの。「年末交通安全運動」の期間中の12月18日、桜堂のベイシア更埴店で千曲署員と千曲交通安全協会埴生支部の会員が、主に高齢者に向けてチラシやリストバンドを配布し、夜光反射材などを靴に貼って交通安全を呼びかけた。

【関連記事3面】



撚り合わせの様子（12月7日）

新年を前に須須岐水神社大鳥居の注連縄が取り換えられた。同神社の注連縄は3年に一度、還暦を迎える年男により奉納される習わし。長さは一つの綱が約9mで、最も太い所は1mほどの巨大なものである。前回令和4年はコロナ禍の影響で年男の参加は無く、神社総代らの手によって注連縄を作り奉納した。今回は新年に数え年で還暦を迎える世代とその一年下の世

須須岐水神社 3年に一度の注連縄奉納



大鳥居に取り付けられた注連縄

代から参加者を募り、神社総代や神輿会などと一緒に12月7日に境内で注連縄作りを行った。早朝古い注連縄を取り外して新しい注連縄の綱を作り始め、昼過ぎに2本の綱を繰り出して撚り合わせていき大きな注連縄が完成。鳥居前で神事を執り行った後に人力で大鳥居に吊り上げて固定した。天候にも恵まれ夕方には無事奉納が完了した。

謹賀新年

つきの みやこ ちくま
月の都 千曲 故郷の発展のために

更埴金融団

八十二長野銀行

長野信用金庫

長野県労働金庫

長野県信用組合

歌壇

安曇於保奈 選

【秀逸】

根長50センチ目方3・5キ口のおでん大根赤兎のようにしっかりと抱く

栽培しておられるおでん大根は相当大きいようだ。「根長」、「目方」という言葉に続く数字がリアル。これを収穫して運び出すのはさぞかし大変であろう。作者はそこを、重いけれども大切に、「赤兎のようにしっかりと抱く」と詠った。農作業からの心地よい歌。

【佳作】

何故だろう虹に向かって走っても追いつくことができないのです

初冬の雨上がりに虹が出た。運転中の作者はその虹に向かって走っているのだが、追いつくことができない。不思議だ、と感じる子どものような感性

【入選】

グルグルと回って落ちるイチヨウの葉

同じ言葉で未遂のわいせつ裁判を起こす女性の生き方強し

友の母飲む「栄川」の清しさに魅せられ去にし二十歳の私

明日香路の万葉歌碑など忘れしが亡友とひろいし落ち葉の葉

賢人の歴史を学べとの声むなし聞く耳

もたぬ現世の為政者

ガゼにては笑顔は生きるためのもの尊厳であり抵抗である

中村邦久

湯本孝一

百合

柳澤 純

【応募要領】

■官製はがきに三首まで（二重投稿は不可）

■住所・氏名・電話番号を付記

■締め切り毎月十日

■宛先〒387・0012 千曲市桜堂521 屋代西沢書店2階ちくま未来新聞 歌壇係

2世代が行く♪ちくま散歩

写真と文 塚田ひかり 屋代出身

【Vol.3】



今回のテーマは、ずばり「ラーメン巡り」です！

「ラーメン巡り」なんて通ぶったことを言っていますが、普段はインスタント麺ばかり食べていて、実はラーメン初心者です。そんな私がドキドキしながら向かったのは、今年オープンした2店舗——信州千曲中華蕎麦 紋さんと、中華そば 哲家さんです。

まず最初に訪れたのは、信州千曲中華蕎麦 紋さん。注文したのは中華蕎麦です。平打ちで少しちぢれた麺に、ワンタンがトッピングされていました。油がやや多めで、食べ応えのある“新感覚の一杯”という印象でした。

続いて向かったのは、中華そば 哲家さん。ここでも中華そばを注文！甘めの醤油ベースのスープに、ほんのり効いた胡椒がアクセントになっていて、昔ながらの優しい味わいの一杯でした。

それぞれのお店に個性があり、同じ中華そばでもここまで味わいが違うのかととても驚きました。みなさんもぜひお気に入りの1杯を見つけてみてください！



(上) 信州千曲中華蕎麦 紋

(下) 中華そば 哲家

信州千曲中華蕎麦 紋

千曲市寂時336-1

中華そば 哲家


千曲市桜堂521-1

ちくま散歩

ちくま散歩

千曲市内モニュメント巡り(第5回)

千曲市内には県出身の著名な芸術家が制作した彫刻が複数存在する。上山田の千曲市総合観光会館入口横緑地にある裸婦像「髪」は彫刻家・竹内不忘（1909～2011）が手がけたものだ。竹内不忘は小県郡和村（現・東御市）の生まれ。版画家・山本鼎の農民美術研究所で彫刻を学び、上京後は木彫の大家・長谷川栄作に師事した。その後、中央の美術展で数々の賞に輝いた不忘は海外への遊学も経験。日本彫刻界で確たる地位を築いていく。日展の評議員や参与を務め、昭和54年（1979）には紺綬褒章を受章した。



出身地・東御市には江戸期の名力士・雷電のブロンズ像など10点以上不忘の作品が設置されている。近年彼の遺作を収蔵する美術館の建設を求める声が起きており、没後10年を経た令和5年には郷里の有志で作る「竹内不忘先生を顕彰する会」が、東御市内の温泉施設に顕彰碑を建立している。

「髪」

（作・竹内不忘）

北国街道 歴史こぼれ話(第4回)


明治天皇巡幸その三(下戸倉宿)

北国街道の上戸倉宿と下戸倉宿は二つで一つの宿駅(宿場)を構成していた。前述のとおり明治天皇巡幸に際して各地に宿泊所や休憩のための御小休所が定められたが、下戸倉では旧本陣の柳沢嘉一郎宅が、天皇が食事を摂る行在所(あんざいしよ)に選ばれた。

一行を迎えるため、下戸倉村と磯部村でも道路の整備を行い国道に一寸五分(約4・5cm)の厚さの砂利が敷かれた。また、行幸に先立ち8月には県から「御巡幸二付人民心得書」が布達され、奉迎に当たつての住民への注意事項を周知した。

9月8日の午前10時に巡幸一行は下戸倉村に到着、村を挙げての熱烈な歓迎を受ける。明治天皇は柳沢嘉一郎宅で昼食を摂ったほか、邸内に設けられた池で鯉を釣った記録が残っている。そのほか、春蚕繭や生糸などの地域物産を天覧した。この行在所となった邸宅は後に長野市真島の寺院に移築されている。

北国街道の各宿駅は宿駅伝馬制度が明治5年(1872)に廃止されて以降、時代の変貌に飲み込まれていく。



明治天皇行在所跡(戸倉)

飯盛女(めしもりおんな)の禁止も相まって戸倉宿は天皇巡幸時の明治11年には宿泊者数が減少、旅館数は12軒まで激減していた。戸倉が宿場町として栄えた往時の賑わいを取り戻すのは明治26年(1893)の戸倉温泉の開湯を待たねばならなかった。(続く)

稲荷山に新感覚コインランドリー誕生!

待ち時間も充実

すべて無料でご利用いただけます

利用時間9:30～18:00

ランドリー待ち時間にはトレーニングマシンでプチトレができた。フリードリンクを飲みながらマッサージチェアでリラックスしたりと利用者限定の無料サービスが充実!

営業時間

6:00～24:00

年中無休

コインランドリー

自由空間

自由空間

安心サポート

有人コインランドリー

日中はスタッフ常駐なので機械の使い方や洗い方もご相談ください。セキュリティ面でもお客様が安心してご利用できる環境が整っています。※9:30～18:00

小銭不用!

電子マネー・バーコード決済

キャッシュレス決済の幅広いブランドに対応。小銭不要でノンストレス決済。※7月より導入予定※現金も利用可能

布団専用あり

大型ランドリー

フチジム

マッサージ

キッズコーナー

フリードリンク

フリー通信

※コインランドリー利用の方限定のサービスとなります。

ミヤサカ 稲荷山店

メンテナンスプロショップ

コインランドリー 自由空間

セブンイレブン

東佐橋

千曲川

旧吉泉閣

千曲橋

八十二銀行


お堀端

sleep-interior kan

miyasaka

since 1920

稼働状況の確認はこちら




くすり屋の養生メモ

～今年はどんな年?～

令和8年(2026年)は「うま年」水運太過(すいうんたいか)です。今年は動悸や鼻づまり、腰痛にご注意ください。手足の冷え、下痢といったトラブルにも用心を。自然界では春までは寒く、夏は酷暑になりそうです。水分の取りすぎに注意してお過ごしください。今年一年の健康とご多幸をお祈りいたします

タカチ薬局 高地博実



・月～金曜日

8:30～13:30 14:30～18:00

・第2、4、5土曜日

8:30～13:30

定休日 第1、3土曜日 日・祝祭日

千曲市内川801-1

タカチ薬局



サッカー

Jリーグ ディビジョン3

AC長野パルセイロ

最終節終了

過去ワーストの19位・前季を下回る結果に終わる



JリーグJ3は全日程を終了。長野パルセイロは最終節も敗れて5連敗。J3昇格後で最低の19位という成績でシーズンを終えた。辛うじてJFL降格は免れたものの極めて厳しいシーズンとなった。



シーズン最終戦
vs 栃木SC（11月29日）



小川市長への表敬訪問 左・田尻選手
右・山中選手（12月3日）

若獅子の未来に希望の光は？

J3残留は確定したが11月に入っ
て以降全く連敗が止まらないパルセ
イロ。今季ラストゲームの長野ウス
タジアムのホーム戦で最後に意地を
示してほしいところだったが、サ
ポーターの淡い期待はまたも裏切ら
れることとなる。

序盤からブレイクオフ争いのただな
かにいる栃木SCの猛攻に圧倒さ
れ、前半14分台に集中力を欠いたブ
レーから失点、追いかける展開にな
る。反撃を仕掛けるパルセイロは18

2025 J3リーグ最終成績（15位以下のみ）						
順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	敗
15	松本山雅FC	43	38	11	10	17
16	FC琉球	40	38	10	10	18
17	カマタマーレ讃岐	38	38	10	8	20
18	高知ユナイテッドSC	38	38	10	8	20
19	AC長野パルセイロ	35	38	9	8	21
20	アスルクラロ沼津	28	38	6	10	22

※20位の沼津はJFL2位の滋賀との入替戦の結果JFLへの降格が決定

千曲市役所にシーズン終了報告

12月3日、市原佑祐取締役副社長
と千曲市ホームタウンパートナー
レーヤーの田尻健、山中麗央両選
手が小川市長を表敬訪問、シーズン終
了の報告を行った。【5面に山中選
手のコメントあり】

Jリーグはいよいよ2026年か
ら「春秋制」へと移行する。これま
での2月開幕・12月閉幕というスタ
イルから8月開幕・翌年6月閉幕へ
と変わることになる。市役所を訪問
したGKの田尻選手からは「シーズ
ン移行してもやることは変わらない
ので勝利に向かってブレずに行く。
最初のシーズンはタイトルを狙って
いきたい」との頼もしい言葉も聞か
れた。来季の奮起に期待したい。



フットサル



ボアルース長野

F1で過去最多となる5勝目

11月29日は残留を争う横浜とア
ウェイで対戦。残り2分で2点ビハ
インドの追い込まれた状況からパ
ワープレイで同点に追いつき、執念
で引き分けに持ち込んだ。12月7日
のホーム千曲大会は上位の町田相手
に前半で3・0と大きくリード。町
田の猛反撃で2試合連続のドローと
なったものの勝点1を獲得した。

12日はアウェイですみだとの試
合。先制を許したが、その直後に米
村のゴールで同点に。最後は稲葉が
ロングシュートを決めて逆転勝利。
F1で過去最多の5勝目で9位に浮
上、F1残留に向け弾みをつけた。

28日はホームのことぶきアリーナ
千曲で今季最終戦を戦った（編集時
点で最終順位不明）。

vs 町田（ことぶきアリーナ千曲）
12月7日



ハンドボール


第58回長野県高等学校新人体育大会兼 第49回全国高等学校選抜大会県予選会

男子は東海大諏訪 女子は長野南が優勝

12月6日と7日、ハンドボールの長野
県高等学校新人体育大会兼全国高等
選抜大会県予選会（第11期）が戸倉体
育館で開催された。大会は男女ともに4
チームのリーグ戦で行われ、男子は東海
大諏訪、女子は長野南が優勝した。両校
及び2位の屋代（男女とも）は1月30日
から富山県氷見市で開催される北信越地
区予選に長野県代表として出場する。

屋代 vs 野沢北・野沢南（12月6日）

（最終順位・上位2位まで）
男子1位・東海大諏訪、2位・屋代
女子1位・長野南、2位・屋代



プロバスケットボール


信州ブレイブウォリアーズ

ホームゲーム日程
会場：エア・ウォーターアリーナ松本
（松本市総合体育館）

31日（土） 14:05～
2月1日（日） 14:30～
vs 横浜エクセレンス

※1月の長野ホワイトリング
&ことぶきアリーナ千曲での
試合はありません

チームは10連勝の快進撃



女子バレーボール

信州ブリアントアリス


上田市をホームタウンとするアリス
ズが軽井沢町をサブホームタウンにし
ている東京サンビームズと対戦する。
バレーの信州ダービーにも注目だ。

ホームゲーム日程（1月）
会場：上田市自然運動公園体育館

24日（土） 14:00～
25日（日） 12:00～
vs 東京サンビームズ

アリス開幕から
無敗の16連勝中

ルートン（左）
サンビームズ君（右）



高校サッカー

第104回全国 高校サッカー 選手権大会

全国高校サッカー選手権長野県大会
で連覇を果たした上田西高校が長野県
代表として全国大会に出場した。坂城
中学校出身の小林稔君がDFでレギュ
ラーを務めている。上田西の初戦の相
手は水口（滋賀県）。試合はニッパツ
三ツ沢球技場で12月29日に行われた
（編集時結果不明）。

募集

トラック・路線バス・タクシー・リフト作業員



Shinriku
シンリクグループ

おねがーい！

シンリクさん

安全輸送

信濃陸送株式会社 有限会社シンリク観光

物流 026-273-3601
観光 026-273-1122 タクシー 026-273-2200

〒387-0001 千曲市大字南宮663-5 イーフーフ エンマン

謹んで新年のお慶びを申し上げます



八十二長野銀行

HNBK

広くつなげる、長くささえる。

この街にある、一人ひとりの暮らし、一つひとつの営み。
そのどれもがかけがえのないもの。
一緒に未来を紡いでいきたい。
みなさまのとなりで、もっと、ずっと。
それが私たちが目指す新しい銀行の姿です。

